

埼玉 15 区

さいたま市
・南区
・桜区
戸田市
蕨市
川口市 (一部)



立憲民主党埼玉県第 15 区総支部長

衆議院議員 たかぎ れんたろう

高木 錬太郎

「主夫から国会議員へ」

高木錬太郎は、2017 年衆議院議員になるまで、約 9 年間、主夫をしていました。夫人の仕事を手伝いながら、3 人の子どもの育児、そして家事に追われる毎日を送っていました。そんな経験をしてきた高木錬太郎だからこそ出来ることがある。あのとき感じた「おかしい！」を変えていく。

それが衆議院議員高木錬太郎の原点です。

「多様性を認め合い、お互いさまに支え合う社会をつくる！」

政治家の仕事は、いかに「公助（公的な支え合い）」の仕組みをつくるかということ。なので、政治家が「自助（まずは自分で）」を国民に訴えるのは間違っている。私は明確にそう申し上げます。

「医療」「介護」「障がい者福祉」「子育て」「教育」といった生きていく中で不可欠な公的サービスを拡充していくこと。とりわけ私にとっては「子育て」。中でも「保育サービスの拡充」と「放課後児童クラブの質量向上」です。この 2 つの課題は私の主夫としての経験から来るものです。何とか前に進めたい。心からそう思っています。

高木錬太郎が 取り組んでいる政策

- > 用途が自由な地方交付金の拡大
- > ネット上で言われなき誹謗中傷を受けた被害者の救済策強化
- > 選択的夫婦別姓制度の実現
- > 多文化共生社会の実現

衆議院議員

高木錬太郎

● 続けています街頭演説

その時々、の国政への思いを直接皆さんに伝えること。
小難しい永田町や霞ヶ関の専門用語は使わず、普通の言葉で語りかけること。箱の上に乗って。時には歩きながら。これまでも、そしてこれからも。埼玉 15 区内各地で続けていきます。



南浦和駅東口にて



歩き街宣

コラム
● 「主夫から国会議員へ」

今や趣味に近くなったお弁当づくり。最初はどのようにして良いか分からず戸惑いました。本を買って勉強したり、真似したり。お弁当だけではなく、朝晩の食事づくりも。でも、慣れてきたせいもあったと思いますが、ある時から楽しくなっちゃって。下の双子がスポーツ（サッカーとテニス）をやっていたので、アスリート向けの食事なんかも研究しちゃって。摂るべき栄養素を考えたバランスの良い食事や試合前後だからこその食事や。ちなみに得意料理は「きんぴらごぼう」。そのうち料理している姿を動画でUPしようかと思っています。そんなに包丁さばきが上手いわけではないのですが。今も、私が国会閉会中で比較的時間に余裕があるときは作っています。子どもらが美味しいと言ってモリモリ食べてくれるのがホントうれしいもんです。（錬）

わが子らが就学前の時に作ったお弁当→



プロフィール



- ◆ 1972 年 7 月 21 日 高知県生まれ。
- ◆ 1995 年 中央大学法学部政治学科卒。(株)ニチレイ入社。
- ◆ 2000 年 枝野幸男秘書。2007 年 埼玉県議選（中央区）挑戦、惜敗。妻（埼玉県議 高木まり）の政治活動を支えながら 3 児（長女・双子の男児）の育児・家事にも勤しむ「兼業主夫」になる。
- ◆ 2017 年 衆院選北関東ブロック単独比例初当選。
- ◆ 当選直後は「主夫から国会議員へ！」とマスコミからも大きく取り上げられる。
- ◆ 2019 年 8 月 立憲民主党埼玉県第 15 区総支部長就任。

◆ 皆さんの力を貸してください ◆

「しがらみを作らない政治」
「お金をかけない政治」
を貫く、高木錬太郎の活動はボランティアの皆さんに支えられています。是非皆さんのご支援をお願いします。

1. 国会レポートを送らせてください。
2. ご自宅にポスターを貼らせてください。
3. ビラのポスティングをお願いします。

私の秘書だった高木錬太郎君。埼玉 15 区での活動にご注目ください。

立憲民主党 代表 枝野幸男



〒336-0015
さいたま市南区太田窪 5 丁目 27-3 石川ビル 101
TEL : 048-856-9784 FAX : 048-856-9785
URL : <http://www.rentaro-takagi.com>

国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 304 号室
TEL : 03-3508-7302 FAX : 03-3508-3302

@rentarou.takagi
 @takagirentaro

